

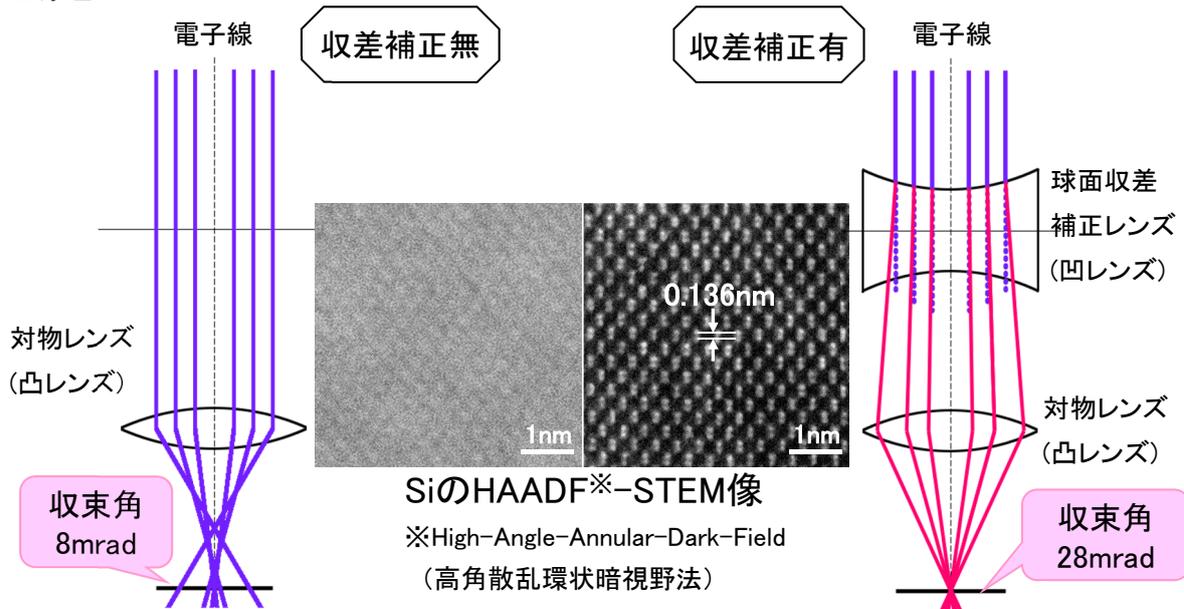
球面収差補正機能

TEM: 透過電子顕微鏡法

概要

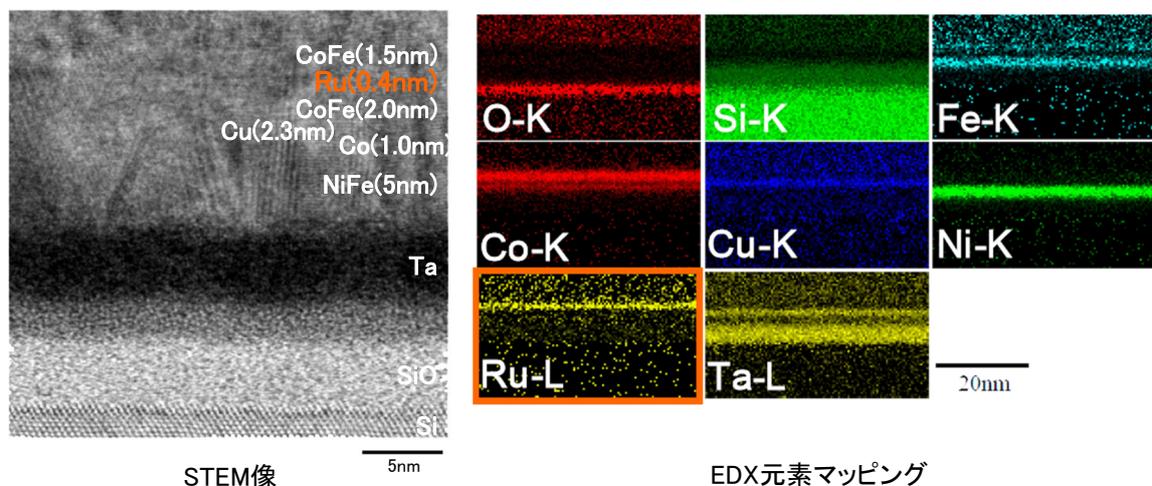
球面収差補正機能(=Csコレクタ)つきSTEM装置では、原子レベルでの高分解能観察・高感度分析が可能です。分解能は約0.10nmです。

■原理



データ例

■ STEM像とEDX元素マッピング: GMR*素子断面



※Giant Magneto Resistive Effect (巨大磁気抵抗効果)
(資料提供: 株式会社 日立ハイテクノロジーズ)

分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート!

一般財団法人
MIST 材料科学技術振興財団

TEL : 03-3749-2525 E-mail : info@mst.or.jp
URL : <http://www.mst.or.jp/>